しあわせ

Happiness

vol.519
2017年6月

幕張海浜公園（千葉市）

法律相談　労働相談　くらし相談　子育て　多重債務
●ひとりで悩んでいませんか？　くらし何でも無料相談
ちばライフサポートセンター
0120-53-4141

一般社団法人 千葉県労働者福祉協議会

第4回 定時総会 開催！

千葉県労働者福祉協議会は、第4回定時総会を5月25日（木）14時から全労済千葉県本部会議室において開催しました。

総会は、細根副会長の開会挨拶に始まり、資格審査報告、そして議長選出を行い、議長には、連合千葉「高柳」氏が選出されました。黒河会長挨拶では、「持続可能な社会」の実現、その上での格差貧困、奨学金制度に触れ、連帯やネットワークの大切さと、労働者自主福祉運動の理解促進・「利用促進・共助拡大」に一層取り組むとの挨拶がされました。その後、ご来賓の連合千葉鈴木会長、千葉県商工労働部篠崎次長からご挨拶を頂くとともに、千葉県商工労働部雇用労働課、千葉市経済企画課のご来賓及び千葉県労福協岡田顧問が紹介されました。

黒河会長挨拶

高柳議長

議事に入り、報告事項として2016年度事業報告と2017年度収支予算が小柳常務理事より報告があり承認され、続いて議案として2016年度決算報告・監査報告、2017年度事業計画が小柳常務理事、福島監事から提案説明があり承認可決されました。役員選任では、役員推薦委員会報告を受けた後に丸山副会長より提案がされ承認可決されました。その後、総会を一時休会し臨時理事会が開催され、黒河会長、日高・細根・鈴木の各副会長、小柳常務理事を選出し「2017～2018年度役員体制」が決定されました。総会再開後、黒河新会長より役員体制の報告がされ満場の拍手で確認されました。退任された丸山副会長（千葉県生協連）、平野理事（連合千葉・基幹労連）の退任挨拶、そして新役員の自己紹介と黒河新会長の代表挨拶があり全ての議事が終了し、書記及び議長解任、そして日高副会長の閉会挨拶で第4回定時総会が終了しました。

新役員挨拶

黒河会長あいさつ

千葉県労働者福祉協議会第４回定時総会の開催に当たりご挨拶を申し上げます。

さて、世の中を見渡しますと日本も世界も引き続き不安定・不確定な状態が続いていますが、結論だけ申し上げますと今日の課題は、「持続可能な社会」をどのように創っていくのかということに集約されていると言って良いと思います。

この「持続可能な社会」の実現にとって障害となっているのが格差と貧困なのは言うまでもありません。そして今、この格差と貧困は各世代・層に拡大していますが、中でも若者の課題は放置できません。放置すれば社会的損失と国の財政支出は結果莫大なものとなり、日本の社会保障制度も崩壊しかねないからです。そこでこの間労福協は全国で奨学金制度の改善、とりわけ給付型奨学金制度の創設に向け取り組んで参りました。皆様には多大なご協力を賜り、結果本年の3月31日にわが国で初めての高等教育における公的な給付型奨学金制度創設の法改正が成立しました。額・規模とも課題は残っていますが、私たちの取り組みが社会の共感を得て政府・政党・政治家・マスコミなどを動かし成果に繋がったことをお互いに確認し、無利子奨学金の拡大や既存の返済者の負担軽減、そして教育費負担の軽減など残された課題と合わせて、今後とも制度の改善に向け奮闘して参りたいと思います。

この間の取り組みを通じて連合千葉を中心とする労働組合の取り組みとその力の大きさを実感しましたし、千葉県生協連の皆さんとの連携も深まりました。また、日頃からライフサポート活動や消費者問題等の取り組みを通じて繋がってきた団体や弁護士の皆さんとのネットワークも大きな力になりました。これらについての関係を引き続き大切にしながら千葉県労福協の活動を充実させ、社会的な役割を一層果たして参りたいと思います。

労働者自主福祉運動は戦後の勤労国民の生活を守るために、労働組合と生活協同組合が力を合わせ作り上げてきましたが、その後労働組合が中心となり作った労働金庫も全労済も協同組合です。その協同組合が今、その価値を大きく評価されています。2012年には「国連が定める国際協同組合年」として協同組合への理解が深められるよう取り組みが進められました。また、昨年の11月にはドイツからの提案により「共通の利益の実現のために協同組合を組織する」という思想と実践が、これまでも、そしてこれからも人類の大切にしていくべき財産として、ユネスコの無形文化遺産として登録されました。このことは、協同組合の評価が国際的に高まっているのにほかなりません。労働者福祉事業団体など協同組合は、勤労国民にとって無くてはならないものであり、ますます力を発揮して行かなくてはなりません。しかし残念ながら労働金庫も全労済も利用しているのは会員の2～3割に留まっています。利用が増えることは労金や全労済への組合員の理解が進んだ結果ですが、それは労働者自主福祉運動や労働組合への理解が進むことと表裏一体のものです。このことを是非本総会参加の皆さんには認識をいただき「利用促進・共助拡大」の取り組みにも本年も一層力を入れて頂けますようお願いし、冒頭のご挨拶といたします。

登壇者

開会挨拶　細根副会長

来賓　連合千葉
鈴木会長

来賓　千葉県商工労働部
篠崎次長

報告・提案
小柳常務理事

監査報告　福島監事

役員推薦委員会報告
林田委員長

退任役員挨拶
平野前理事
（連合千葉・基幹労連）

退任役員挨拶
丸山前副会長
（千葉県生協連）

閉会挨拶　日高副会長

野田市パーソナルサポートセンター

野田市生活困窮者自立相談支援事業、3年目の事業を開始!!

千葉県労働者福祉協議会は、昨年に引き続き野田市生活困窮者自立相談支援事業を受託し、野田市パーソナルセンターとして取り組みをスタートしました。

本事業は、支援対象者の生活及び就労に関する相談や各種支援制度の利用に関する連絡・調整等を個別的、継続的、包括的に実施するものです。事業内容は、「自立相談支援事業」「住居確保給付金に係る受付等業務」です。

野田市パーソナルサポートセンターは主任相談支援員、相談支援員、就労支援員の常時3名体制で、平日の9時から17時の受付時間で事業を推進しています。

支援員が生活の困りごとや不安を抱えている相談者のご相談を受けて、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行っています。事務所での相談支援、アウトリーチ（訪問支援）や同行支援等を相談者の気持ちに添って行っています。また、野田市生活支援課のご指導や、中核地域生活支援センターをはじめとします関係機関との連携やご協力により支援が進められています。

相談内容は、複合的で深刻な内容が多く、相談者や継続支援者は増加を続けていますが、専従スタッフの皆さんが懸命な努力で取り組んでいます。

ちばライフサポートセンター

「くらし何でも相談」受付中!!

「ちばライフサポートセンター」は、千葉県労福協が設置し、フリーダイヤルによる「くらし何でも相談」を中心に相談支援に取り組んでいます。

事務所は千葉県労福協内に置き、相談員による電話相談（平日10時～17時）、専門家による面接相談（月1回・予約制）を行っています。

「くらし何でも相談」では、法律相談、多重債務、労働相談、くらし相談等の相談を行っています。相談内容は社会情勢を反映し多岐にわたり、加えて深刻でかつ複合する相談が寄せられています。内容によっては、中核地域生活支援センターを始めとする支援団体を紹介するなど連携をはかって取り組んでいます。また、状況によっては、生活困窮している相談者への生活保護申請支援やフードバンクちばとの連携による緊急食糧支援等々の対応も行っています。日常生活で起こるトラブルや悩み事など、どこに相談すればいいのか分からないときには「くらし何でも相談」をご利用ください。相談は無料、秘密厳守ですので、どなたでもお気軽ご相談ください。お待ちしております。

「ハミングちば」第16回定期総会

NPO法人子育て支援グループ「ハミングちば」第16回定期総会が6月4日（日）オークラ千葉ホテルにおいて開催されました。

総会の開催にあたり小柳理事長より、「この一年、事業計画に基づき、千葉市を中心とした子育て支援事業を行うとともに、ハミングちば終息に向け諸準備を進める一年と位置付け事業に取り組んできました。子育て支援を最後のお一人までやり遂げ、終息に向けては理解活動と検討準備を重ね今日を迎えました。ぜひ、皆さまのご理解をお願い申し上げます。」との挨拶がされました。

審議事項では、2016年度事業報告・収支決算報告・監査報告が承認され、続いて「当法人の解散について」等の解散に関わる議案が満場一致で承認され、ハミングちば16年間の活動に終止符を打つ総会が終了しました。

ハミングちば「感謝の集い」を開催!!

第16回総会後、同会場において16年の活動に感謝を込め、ハミングちば「感謝の集い」が開催されました。

歴代の役員や会員、ご指導ご協力を頂いた方々など、40数名が集い、この間の取り組みに思いを馳せながら、笑顔あり、涙ありの感謝の集いになりました。

主催者のありがとうの言葉、来賓や歴代会長の挨拶、ハミングちばの歩みの紹介、そしてフルート演奏と、参加者全員による合唱など、ハミングちばに相応しい心暖まる時間が流れました。ハミングの出るような明るく暖かい子育てができるよう支援しよう！とグループ名を決め、子育ての隙間を埋めるだけでなく心の隙間を埋める心のかよった活動しよう！支援する側受ける側の双方が共に生きがいや豊かな人生に結びつく活動をしよう！を理念に子育て支援に取り組んできたハミングちばは「感謝の集い」をもって幕を閉じました。

会員等によるフルート演奏

歴代理事長挨拶

ハミングちばの歩み紹介

千葉県中央メーデー 4/29(土)

スローガン

長時間労働の撲滅　ディーセント・ワークの実現
今こそ　底上げ、底支え、格差是正の実現を！

サブスローガン

「働き方改革」の着実な実行で
ワーク・ライフ・バランス社会を実現しよう！

2017年4月29日（土）千葉ポートパーク円形広場において、約7，000人の参加のもと、第88回千葉県中央メーデーを開催しました。

鈴木実行委員長挨拶

主催者を代表して鈴木会長より、「残業時間の罰則付き上限規制を盛り込んだ法制化に向けた議論を通じ、実効性ある働

来賓としてご臨席頂きました、諸橋千葉県副知事、神谷千葉市副市長、田嶋民進党県連代表、小宮社民党県連代表の挨拶を頂戴し、行政関係、連合千葉議員団、福祉団体等、参加いただいた来賓の方々の紹介を行いました。その後、連合千葉推薦の千葉市長選挙立候補予定者である熊谷俊人氏が力強い決意表明を行い、連合千葉女性委員会岩埜委員長の提案による

恒例の模擬店では、構成組織をはじめ、NPOや福祉団体とも連携し、22団体31店舗の出店があり、それぞれの団体が創意工夫を凝らした内容で実施しました。また、今年も連合千葉の復興支援ブースを設け、福島県産品の販売を行い、「復興・再生」に向けた支援活動として取り組みました。

祭典では、会場の子どもたちも参加しての千葉ロッテマリーンズキャラクター「ズーちゃんとM

連合千葉の目指す政策実現に向けて
政策討論集会を開催！

2017年6月3日（土）10時30分、千葉県教育会館において、構成組織や地域協議会、さらには連合千葉議員団会議、千葉県退職者連合、福祉団体から75名の参加のもと連合千葉「政策討論集会」を開催しました。主催者の政策委員会椎名委員長からは、多くの課題が山積していますが、参加者の意見を取りまとめ、より良い提言にして頂きたいとの挨拶がされました。

働くみんなの祭典

第88回

き方改革を目指す。政府がやるべきことは、すべての働くものが安心して働くことができる労働条件を整えること」と挨拶を受けました。そして、「メーデー宣言」ならびに、太田副実行委員長の提案による「特別決議」が満場の拍手により採択され、式典が締めくくられました。

式典隊列

街頭アンケートの様子

復興支援ブース

スプラッシュ」によるダンスショー、参加者による「○×クイズ」、チャリティー抽選会と大盛況でした。

広場では、毎年好評のミニスカイライナー乗車体験とサラブレッド乗馬体験、ファーファー遊園地と家族みんなで楽しめるとともに、全ての働く者の連帯を確認しあう大変有意義なメーデーとなりました。

メーデー前日の28日にはデモ行進にかわる行動として、JR千葉駅において60名の参加によるメーデーアピール行動を行い、さらに、メーデーアピールに連携した取り組みとして、「クラシノソコアゲ応援団！RENGOキャンペーン」長時間労働是正に向けた街頭アンケート、ならびに、専門のアドバイザーによる「なんでも労働相談」も実施しました。

千葉県総合企画部　政策企画課
主幹　井上誠　氏

政策委員会　椎名委員長

挨拶に立つ連合千葉鈴木会長

午前中は、千葉県総合企画部　政策企画課主幹の「井上　誠」氏による、千葉県が目指す姿（基本構想）の実現に向け、総仕上げとなる新たな総合計画についての骨子案（概要）、「千葉県新総合計画について」の講演を受けました。

午後は、政策委員会が半年かけて策定した政策項目を、3分科会に分かれ、参加者からの意見をまとめました。今後は、政策委員会において、最終確認をして、執行手続き後、千葉県知事に手交します。

【基本政策】

経済・産業政策（第1分科会）

雇用労働政策（第2分科会）

生活の安心・安全政策（第3分科会）

継続中

女性応援プロジェクト

“ろうきん”は はたらく女性を 応援しています!

〈ろうきん〉は、はたらく仲間がお互いを助け合うために資金を出し合ってつくった協同組織の金融機関です。全国に13の**〈ろうきん〉**があり、**〈中央ろうきん〉**は１都７県を営業エリアにしています。企業への融資が中心の銀行とは異なり、お預かりした資金は住宅、教育、マイカーなど個人の方向けへの融資が99％を占めています。**〈ろうきん〉**は福祉金融機関の視点から、はたらく皆様の生活防衛、生活設計、生活改善を支援するために、様々な商品提供を行っております。

〈中央ろうきん〉では「１人ひとりのニーズにあった商品・サービスで女性を応援したい」という強い想いから、2012年度に「女性応援プロジェクト」をスタートいたしました。

〈ろうきん〉のポリシーは「働く人を応援する」ことです。

「はたらく」ということは会社に勤めることだけではなく、家事や育児も「はたらく」ことであると考えています。女性が、仕事も家庭も趣味も、生活をもっと豊かに、いつまでも輝いてほしい。その想いから、私たちに何ができるのか、また、私たちだったら何をして欲しいのか。それを考え、形にするのが中央ろうきんの女性応援プロジェクトです。

全労済千葉県本部主催「3級FP技能士資格取得講座」を開催

全労済では、今後に向けたあらたな地区共済活動をスタートさせるべく、現在「組合員プランナー」の育成を行っています。この取り組みの一環として、2017年３月から計５回にわたり、全労済千葉県本部６階会議室において、「３級FP技能士資格取得講座」を開催しました。公募により集まった計38名の地域組合員の参加者は、５月28日の試験に向け、オリエンテーションを含め計５回の講座を受講し、「生活保障設計運動」の基盤となるファイナンシャルプランナーの知識について熱心に学びました。全労済では、今後もセミナー等を通じて情報発信を行い、組合員による地域に根ざした推進活動を強化していきたいと考えています。

●研修内容

【オリエンテーション】全労済の紹介、「生活保障設計運動」について
【第１回】ライフプランニングと資金管理、リスク管理
【第２回】金融資産運用、タックスプランニング
【第３回】不動産、相続・事業承継
【第４回】総復習・実技過去問題

「特定非営利活動法人 消費者市民サポートちば」

第1回通常総会を開催

千葉県における適格消費者団体をめざす「消費者市民サポートちば」（略称「サポ・ちば」）は、2916年5月に設立準備会が結成され、同年12月にNPO法人の認定を受けて活動を積み重ね、6月7日に第1回の通常総会を迎えました。千葉県労福協は団体会員として協力し役員を派遣しています。

総会には、団体正会員11団体の内11団体、個人正会員65の内58名が出席しました。副理事長の岡林千葉大学教授の司会によって開会し、議長に澤田仁史弁護士を選任し、理事長の拝師徳彦弁護士が挨拶を行った後議事に入りました。

議事では、2016年度の事業報告と決算書が承認され、理事の補充選任が行われました。また、理事会で決定された2017年度事業計画と活動予算書が報告され、2018年度中に適格消費者団体の認定をめざして活動をすすめていくことを確認しました。

「サポ・ちば」では、消費者の皆様が「おかしいのでは?」と感じている契約条項や広告などについての情報提供を受け付けています。団体概要の連絡先までお願いいたします。この間の申入れや問い合わせ等についてはホームページをご参照ください。

理事長の拝師徳彦弁護士

申入れ・問い合わせ等はこちらまで

消費者市民サポートちば　検索

「消費者市民サポートちば」について

「消費者市民サポートちば」（略称「サポ・ちば」）は、千葉県初の「適格消費者団体」をめざして、学者・弁護士・司法書士・消費生活相談員・消費者団体・労働者福祉団体などが集まって作られた特定非営利活動法人（NPO法人）です。

「適格消費者団体」は、消費者契約法などの法律に基いて、不当な契約条項や表示の使用の差し止め請求訴訟や、改善の申し入れなどを事業者に対して行うことができる団体で、現在、全国で16団体が認定されています。

適格消費者団体の認定を内閣総理大臣から受けるためには、消費者一般の利益になる活動を一定期間行わなければなりません。現在、「サポ・ちば」では、問題のある契約条項や広告などについて法的な検討を行い、すでに投資顧問業やヨガ教室などの事業者への申し入れを行っています。こうした活動を重ねて2018年度の認定申請をめざしています。団体の概要は以下のとおりです。

3月18日に千葉県弁護士会館で開催された、法人化を記念し活動を一層すすめるためのシンポジウム。消費者庁・千葉県・千葉市から来賓として臨席いただき、一般の消費者をはじめ、多くの関係者が参加しました。

名　称　「特定非営利活動法人消費者市民サポートちば」（略称「サポ・ちば」）

代表者　理事長　拝師　徳彦（弁護士）

設立年月日　平成28年（2016年）12月20日

住　所　〒260-0013
千葉市中央区中央4-13-10
千葉県教育会館５Ｆ
千葉県生活協同組合連合会内
TEL 043-239-6037
FAX 043-239-6038

会員数　団体正会員11団体　個人正会員65人
個人賛助会員２人　（2017.6.7現在）

第13回 勤労者ボウリング大会 開催する!!

2017年2月4日（土）VEGAアサヒボウリングセンターにおいて第13回千葉県勤労者ボウリング大会を開催しました。地区労福協での予選会を勝ち上がってきたチームや長年に渡り参加頂いてきた労働組合、福祉事業団体からも参加頂き、和やかでかつ真剣な大会となりました。個人の部では、鈴木克己さんが2連覇を達成し、団体の部でも千葉三立梱包運輸Bチームが見事優勝されました。

表彰式では、多くの皆さんに参加頂き、明るく楽しく盛り上がり交流がはかられました。ご協力に感謝申し上げますとともに、次年度はより多くの参加者が集う大会にしていきますので一層のご協力をお願いいたします。

団体の部

優　勝	千葉三立梱包運輸B（鈴木・佐藤・君島・坂本）	団体スコア 1435
準優勝	千葉市地区労福協A（横山・加藤・渡辺・渡辺）	団体スコア 1383
3　位	千葉三立梱包運輸A（立元・中島・森・浜田）	団体スコア 1306

個人の部

優　勝	鈴木　克己	（千葉三立梱包運輸B）	2Gトータルスコア 414
準優勝	横山　好博	（千葉市地区労福協A）	2Gトータルスコア 394
3　位	桐田　　保	（野田地区労福協A）	2Gトータルスコア 363

第88回 千葉県中央メーデーで 労働者福祉運動・事業を紹介する！

復興支援ブースを担当

2017年4月29日（土）に開催された第88回千葉県中央メーデーにおいて、中央労働金庫千葉県本部、全労済千葉県本部、千葉県労働者福祉協議会は、共同して出展等を実施しました。こども遊具の「ふぁーふぁー」は、NPO法人子育て支援グループ「ハミングちば」にもご協力を頂き、震災復興支援の物品販売を初めて担当しました。

福祉団体のテント内では、各団体の事業等の紹介のパネル展示を行うとともに、チラシ等の配布を行い、労働者福祉運動、労働者自主福祉事業について、メーデー参加の多くの皆さんに紹介しました。また、千葉県労働者福祉協議会が連携・支援している「フードバンクちば」の活動紹介も行ないました。

パネル展示による事業紹介

地区労福協

各地区労福協の活動

千葉市地区労福協

第41期定期総会開催される

千葉市地区労福協は、5月26日（金）に役員9名、代議員35名参加のもと、第41期定期総会を開催しました。

冒頭、平野会長より、日頃の労福協運動への協力に対するお礼を含めた挨拶を受けた後、高梨事務局長より、第40期活動経過ならびに会計・監査結果を報告し、承認されました。

審議事項では、第41期の活動方針、収支予算をはじめ、各議案とも満場一致で承認されました。

本総会で3年間会長を務められた平野氏（JFEスチール千葉労組）をはじめ2名の役員が退任されることとなり出席者全員で今までのご功労に感謝の意を表しました。新会長には水野氏（JFEスチール千葉労組）が就任され新会長の下、今後の労福協活動をさらに盛り上げていくことが確認されました。

今年度も会員組織間のつながりを大切に千葉市内で働く勤労者・在住者の福祉向上に向け、一丸となって取り組んでいく所存です。

市川・浦安地区労福協

第17回ファミレクin東京ベイ潮干狩り

市川・浦安地区労福協は、労働金庫・全労済との共催で6月10日（土）、船橋市三番瀬海浜公園で東日本大震災後復活2回目となる第17回ファミレクin東京ベイ潮干狩りを開催しました。例年通りの梅雨入りとの予報もあり天候が懸念されましたが、好天に恵まれ17組織から345名が参加しました。

当日は幹事をはじめ準備を手伝ってくれる参加者が朝4時に集合し、打ち合わせの通りに、あるいは急な変更点を修正しつつなんとか潮干狩り開始時間までに準備を終えました。

その時点でもうお疲れではありましたが、それを癒してくれたのは模擬店で揚げたてのポテト・ナゲットやかき氷をもらって喜ぶ子供たちの笑顔でした。中でも人気を博したのは、昨年より始めたキャラメル味のポップコーンで、約300人分がすべてなくなりました。最後は恒例の大抽選会で盛り上がり終了。大きな事故もなくなによりでした。

今回は復活第2回ということで、試行として行った前回よりも呼びかけを広げたにもかかわらず参加者が60名ほど下回ってしまいましたが、問題点を改善しつつ、さらなる行事の定着に向けて幹事会で議論していきたいと思います。

東部ブロック

第11期 福祉リーダー塾（前半）が開催される!!

労働者福祉東部ブロック協議会「福祉リーダー塾」は、東部ブロック協議会結成40周年を契機に開設し、地域や職場で労働者福祉運動の新たな創造を担うリーダーの育成を目的に2006年10月にスタートしました。

結成50周年を経て新たな一歩となる第11期の前半が2017年5月26日（金）・27日（土）に静岡県三島市にある東レ総合研修センターで受講者32名が参加し開催されました。千葉県労福協からは、事業団体、地区労福協から3名が参加し、熱心に受講されました。

麻生講師

リーダー塾開校式

第11期（前半）の講義内容

第１講座「労働運動と労働者福祉運動の理念と歴史」
第２講座「労働組合・労働者自主福祉事業団体の活動事例」
第３講座「連帯社会の担い手としての労働者自主福祉へ」
「小論文の提出と作成のポイント」
第４講座　第１部「労働金庫運動の基本方向と課題」
第２部「全労済運動の基本方向と課題」

2017年度

中央労福協全国研究集会開催される！

生笑一座の公演

2017年6月5日（月）・6日（火）にかけ、横浜市「ワークピア横浜」において労働者福祉中央協議会（中央労福協）の「2017年度全国研究集会」が、事業団体、労働組合、地方労福協から約300名が参加し開催されました。

「どうする日本の貧困問題！求められる地域の役割とは？」をメインテーマに講演、特別報告等が行われ、有意義な研究集会となりました。主な内容は左記の通りです。

千葉県労福協では、本研究集会を「労働者福祉に関わる調査・研究の取り組み」に位置づけ、構成団体を含め5名で参加しました。

講演Ⅰ「生活困窮者自立支援法の目的と現状」（元厚労省社会・援護局長　山﨑史郎氏）
講演Ⅱ「日本における子どもの貧困の現状と対策」（放送大学副学長　宮本みち子氏）
特別報告①「〝NPO法人フードバンクふじのくに〟の取り組み」（事務局次長　鈴木和樹氏）
特別報告②「茨城保健生活協同組合〝にこにこ食堂〟の取り組み」（理事　岡部佳代子氏）
特別公演「生笑一座（いきわらいちざ）」（NPO法人抱樸　奥田理事長と生笑一座）

「STOP!!カジノinちば」開催される!!

基調講演　新里弁護士

千葉県弁護士会主催の「カジノ被害から地域を守るシンポジウム　STOP!! カジノinちば」が、6月3日（土）千葉県弁護士会館で開催されました。

シンポジウムは、基調講演として「IR型カジノと千葉の未来」（静岡大学人文社会科学部　鳥畑教授）、「国会情勢と今後の運動について」（日弁連カジノ・ギャンブル問題検討WG新里座長）が行われ、元ギャンブラーの方の声や、各地の弁護士会の意見表明等の状況、そして参加団体からの発言があり、問題の共有化と今後の連携を確認されるシンポジウムとなりました。その後、参加者によるアピール行進が行われ県民市民にアピールが行われました。

参加団体挨拶
黒河会長

千葉県労福協は共催団体として準備に取り組むとともに、参加団体として中央労福協方針の報告と連帯の挨拶を行いました。

千葉県労福協は「消費者行政充実ネットちば」に参加し消費者問題に取り組んでいます。
今回の「しあわせ」では、**千葉県消費者センター**を紹介します。

困ったときはすぐ相談を! 千葉県消費者センター

契約、悪質商法、製品、サービスなどによるトラブルに遭ったとき、あなたはどうしますか？
千葉県消費者センターは、消費生活に関する様々な問題について、解決のための助言などを行う相談窓口。消費生活相談員が無料で相談に応じます。
困ったときは一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

こんな相談が寄せられています

＊「初回お試し料金500円！」という広告を見て健康食品を申し込んだところ、定期購入コースになっていた。

＊「有料サイトの利用料が未納となっている。すぐに連絡を寄こさないと訴訟を起こす」というショートメッセージが来た。

＊アダルトサイトの画面をクリックしたらいつのまにか登録になってしまい高額な金を請求された。相談先をネット検索し連絡すると、解決してあげるので料金を払うよう言われた。

＊屋根の無料点検をするという業者が訪ねて来た。「だいぶ傷んでいるのでこのままでは雨漏りがする」と言うので不安になり修理を頼んでしまった。

＊一人暮らしの母親の家を訪ねたところ、高額な布団セットを購入していることがわかった。

＊異性とメールするだけでお金がもらえる内職サイトに登録した。アドレス交換費用や文字化け解除費用などの名目で次々とお金を請求されている。

＊クーリングオフの仕方を知りたい。

以上のような相談に、消費生活相談員が詳細を聴き取り、解決に向けての情報提供やアドバイスをします。また、内容によっては、相談者が事業者に申し出た後、消費生活相談員が事業者とのあっせん交渉も行います。

相談は電話または来所で

■相談専用電話
047－434－0999

■所在地
〒273-0014 船橋市高瀬町66－18
（JR京葉線・武蔵野線「南船橋駅」下車徒歩10分）

■相談受付時間 月～金曜日 9：00～16：30
土曜日 9：00～16：00

■休館日 日曜日、国民の祝日及び振替休日
年末年始（12月29日～1月3日）

※このほか、お住まいの市町村でも消費生活相談を受け付けていますので、各市町村にお問い合わせください。

◎電話番号がわからないときは消費者ホットライン、局番なしの**「188（いやや）」**まで！お近くの消費生活相談窓口につながります。

消費者ホットライン 188（いやや） 局番なし
日本全国のお近くの消費生活相談窓口をご案内します。

無料で講師を派遣します

県民の皆様のくらしに役立つ身近な消費生活に関する知識を深めていただくため、また消費者被害を未然に防ぐために、消費生活相談員を講師として派遣する「消費者自立支援講座」を実施しています。自治会、サークル、社員研修など、原則20名以上のグループが対象です。テーマはご相談に応じます。

- **交通費も含め無料です。**
- **会場は依頼者様がご準備ください。**
- **希望日の２カ月前までに、まずはお電話でご相談ください。**

テーマは例えば…
- くらしと契約
- 知っておきたい消費者知識
- 悪質商法の手口とトラブル対処法
- 地域の見守りによる消費者被害防止

【お問合せ・お申込み】
047－431－3811
自立支援講座担当まで

※このページのイラストは“消費者庁イラスト集”より引用しています。

給与振込口座は〈中央ろうきん〉がおすすめ!

ATM・CD引出手数料がキャッシュバック!

〈中央ろうきん〉のカードなら
ATM引出手数料が誰でも即時キャッシュバック!

0円

さらに、便利になりました!

キャッシュカードが全国の金融機関・コンビニATMで使える!

銀行・信金・信組 ゆうちょ銀行 イオン銀行

24時間ご利用可能 セブン銀行 FamilyMart ATM など

始発から終電まで年中無休!! JR東日本のATMコーナー VIEW ALTTE

※設置場所や営業時間、メンテナンス等によりご利用いただけない場合があります。

◆ご利用に関しては以下をご確認ください

【ATM・CD 引出手数料キャッシュバックサービス】

※普通預金・貯蓄預金口座のお引出し、
カードローン(マイプラン・教育ローン［カード型］)
のお引出しを対象に、ATM・CD ご利用時のお引出
手数料が即時にご利用口座へキャッシュバックされます。
※キャッシュバック回数に制限はありません。

2017 年 6 月 1 日現在

例えば、手数料 比べたらこんなにおトク!

引出手数料 1ヶ月の引出回数 108円 の場合 × 5回 ×12ヶ月 =1年間 6,480円

振込手数料 1ヶ月の振込回数 432円 の場合 × 3回 ×12ヶ月 =1年間 15,552円

キャッシュバックされる金額!!

お問い合わせ・ご相談は 〈中央ろうきん〉千葉県本部 TEL.043-251-5162 ろうきん

ZENROSAI NEWS

この安心を、家族の成長とともに。

医療タイプ 医療安心タイプ 終身医療5000 総合タイプ
総合2倍タイプ 大型タイプ がん保障プラス 生きる安心タイプ
傷害安心タイプ シニア総合タイプ シニア医療タイプ シニア傷害安心タイプ
キッズタイプ キッズワイドタイプ 長生きあんしんプラン

こくみん共済

個人定期生命共済・こども定期生命共済・熟年定期生命共済・傷害共済・個人賠償責任共済・終身生命共済・個人長期生命共済

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら 全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会

作品募集

第62回 千葉県勤労者美術展

千葉・県民芸術祭
～文化でつなぐ千葉のちから～

会　期	平成29年 8月29日㈫～9月3日㈰
会　場	千葉県立美術館
部　門	絵画・書・写真
申込締切	平成29年 8月10日（木）　※郵送可、当日消印有効 なお、搬入日当日の受付は出来ませんので必ず事前に申込をして下さい。
主　催	千葉県・（一社）千葉県労働者福祉協議会
後　援	千葉市・株式会社千葉日報社・千葉テレビ放送株式会社
協　賛	中央労働金庫千葉県本部 全労済千葉県本部 千葉県生活協同組合連合会

※詳しくは下記までお問合せ下さい。

展示風景

申込・問合せ

（一社）千葉県労働者福祉協議会
電話　043-241-6681
ホームページ http://www.rfk-chiba.net

くらし何でも相談ダイヤル

相談無料

どうしよう？

各分野のプロがあなたのご相談にお答えします。

くらし相談　子育て

法律相談　労働相談　多重債務

ちばライフサポートセンター

いつでも　そうだん　よい　よい

0120-53-4141

受付時間　平日 午前10:00～午後5:00　http://www.chiba-lsc.jp

実施団体：一般社団法人 千葉県労働者福祉協議会（略・労福協）

2017年6月発行　発行／（一社）千葉県労働者福祉協議会　http://www.rfk-chiba.net
千葉市中央区中央港1-24-14　SEASCAPE千葉みなと３階　TEL.043-241-6681　編集・印刷／㈱メロウリンク企画